

地域 ICT 先端技術セミナー

参加無料

～電波有効利用と地域 ICT 振興に係る 研究開発の成果発表～

総務省では、情報通信技術（ICT）によって、電波利用の高度化や地域の活性化を推進するため、大学や企業、地方自治体などに研究開発を委託する戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）を行っています。この度、平成29年度をもって総務省からの委託が終了する研究開発の成果を広く紹介するとともに、ICTの先端技術の普及を目的として、本セミナーを開催します。

また、平成29年度に信越総合通信局で実施した放送の中継回線用と他の無線局との干渉に関する調査検討の結果について、併せて発表を行います。

➤ 開催日時、場所

平成30年3月29日（木） 13:30～17:00

新潟大学 駅南キャンパス「ときめいと」

➤ プログラム

テーマ1

オーバーヘッドレス通信を実現するアナログ・デジタル融合制御型

Massive MIMO技術の研究開発（SCOPE 電波有効利用促進型）

【新潟大学工学部情報工学科 准教授 西森 健太郎氏】

大容量かつ高速化が求められる5Gを含む次世代の無線通信において、有力な技術の一つであるMassive MIMOを実現するために、伝搬チャネル応答推定情報(CSI)推定そのものを不要とする「オーバーヘッドレスアクセス制御法」などの研究成果。

テーマ2

伝統的工芸品の世界販売戦略を支援するためのバーチャルショウケース

の研究開発（SCOPE 地域ICT振興型）

【新潟県工業技術総合研究所 参事 阿部 淑人氏】

【新潟大学工学部電気電子工学科 准教授 村松 正吾氏】

新潟県の伝統的工芸品について、海外への販売促進の取組をさらに活発にするために、高品位な製品画像を生成し、世界各地に点在する販売代理店等において臨場感高くディスプレイするための技術開発の成果。

テーマ3

VHF 帯放送番組中継回線の利用促進のための周波数有効利用技術に

関する調査検討成果報告（平成29年度調査検討）【株式会社NHKアイテック】

平成29年度に信越総合通信局で実施した、ラジオ放送用VHF STL/TTLと防災行政用無線など他の無線局との干渉と技術的条件についての調査検討の結果を報告

➤ 募集人員

70名（先着順）

主催 総務省 信越総合通信局
信越情報通信懇談会（電波利用委員会）
信越電波協力会
国立大学法人新潟大学 自然科学系附置 国際情報通信研究センター

セミナーのお申込方法

※ 電子メールにより、以下の必要事項を記載の上、平成30年3月16日（金）までに、お申込み下さい。

※ 申込先電子メールアドレス：shinetsu-kikaku_atmark_soumu.go.jp

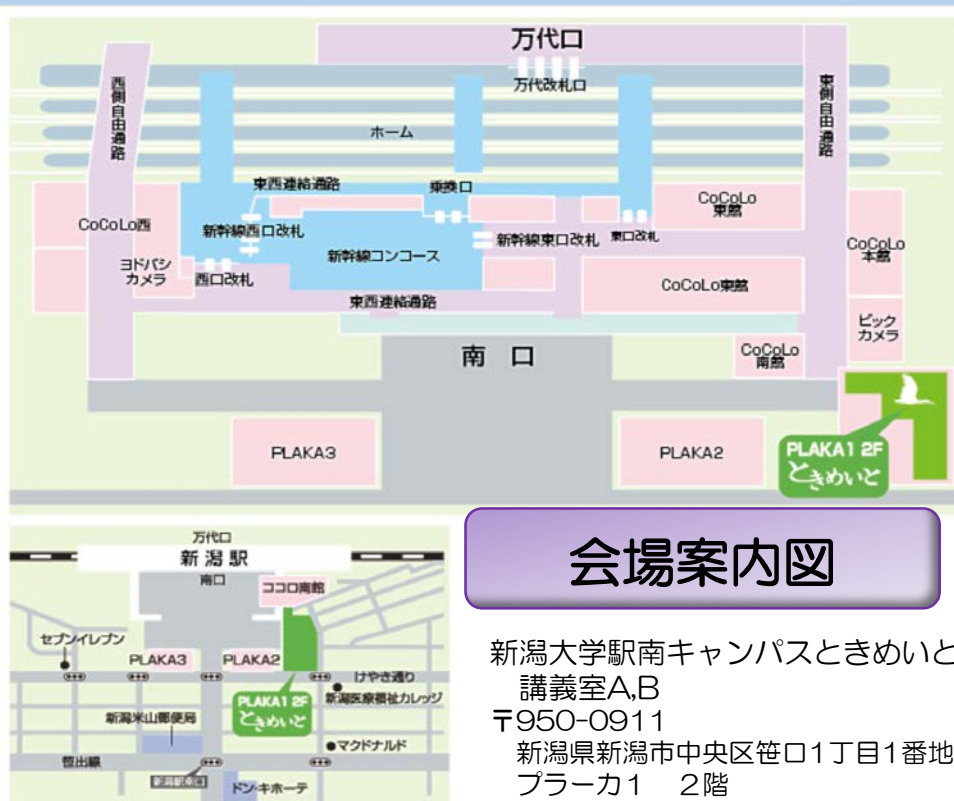
※スパムメール対策のため「@」を「_atmark_」と表示しております。

- ① 件名：「地域ICT先端技術セミナー（3/29） 参加申込み」
- ② 参加者の氏名（複数名の場合には、それぞれのお名前を御記載願います。）
- ③ 所属組織名等（企業・学校・組織の名称に、所属部署名を御記載願います。）
- ④ 参加者の連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレスをお知らせ下さい。）

※ 定員に達した場合にのみ、返信の電子メールを差し上げます。

※ 個人情報については、次の目的以外には、使用致しません。

- ① セミナー参加者名簿の作成及び参加の確認。
- ② 自然災害等によるセミナーの中止又は申込み定員に達し聴講をお断りする場合の連絡。



会場案内図

新潟大学南キャンパスときめいと
講義室A,B
〒950-0911
新潟県新潟市中央区笹口1丁目1番地
プラカ1 2階

※ JR新潟駅 南口
新幹線東口改札を出て
徒歩3分
(JR新潟駅直通)

※ 本施設には、専用駐車場
がございませんので、公
共交通機関をご利用頂きま
すか、周辺の有料駐車場を
ご利用下さい。(自己負担と
なります)

本セミナーに関してのお問い合わせ先

総務省 信越総合通信局 無線通信部 企画調整課
〒380-8795 長野県長野市旭町1108 長野第1合同庁舎
電話番号 026-234-9953

e-mail：shinetsu-kikaku_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため「@」を「_atmark_」と表示しております。